



川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和3年5月28日(金) 第10号

教育目標 ☆すすんで学ぶ子ども
☆思いやりのある子ども
☆ねばり強い子ども
☆たくましい子ども
発行者 校長 本名 武



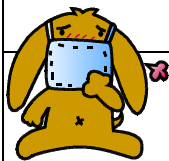
運動会見送りについて



前日、前々日の水抜き作業、当日も水抜きや水とり、泥かきなどを試みるも、断続的な雨の影響で、水とり後も水がしみ出てくる状態。1・2時間遅らせ整備作業を行っても、足がとられる状況の改善は不可能という状態でした。また、この状況での競技実施は、けがや事故の危険性大と判断しました。やむにやまれぬ運動会見送りでした。



これまでの運動会練習や代表児童等のがんばり、子どもたちの作った紅白応援メッセージペナントを見ていると運動会をなんとしてもやらせたかった思いがあります。今後、各教科等履修の時数的な問題や他行事等との兼ね合い、会場、規模、時期、駐車場等を検討し実施の可否等について決めていきたいと考えております。



いつ誰が感染してもおかしくない現状



川俣町では、4月13日の新型コロナウイルス感染確認を最後に、これまで感染者の報告がありません。このまま感染ゼロが永遠に続くよう願うところですが、近隣の市では、児童生徒の感染報告や学校の臨時休業が現実のものとなっています。児童への感染があまりなかった1年前のウイルス株と違い、感染力の強い変異株が主流になった今、どれほど感染防止策に努めていても、絶対に発症しないとは言えない状況にあります。この変異株になってから、家庭内での児童への感染報告も急増しています。

本校で、万が一感染が確認された場合は、感染拡大を最小限にするための「臨時下校」やそれに伴う「保護者への引き渡し」を実施する考えです。それらの方法や手順等につきましては次週改めてお知らせいたします。万が一学校で感染者が確認された場合、感染者と濃厚接触者のみ出席停止とする場合や特定の学級や学年を臨時休業とする場合、学校全体で一定期間臨時休業をする場合など、感染状況に応じてその対応も様々なパターンがでてきます。また、それらの事態になったとき、ご家庭でも絶対に誹謗・中傷を行わないという姿をお子さんに見せ指導することも重要になってくると考えます。そのような事態にならないためにも、基本的な感染症防止策の徹底と習慣化により一層努めてまいりたいと存じます。ご家庭でもご指導等よろしくお願いいたします。



自宅確認の実施

本日より、担任が受け持つ児童の自宅や周辺の状況等(通学路、危険箇所)について確認する「自宅確認」を実施いたします。自宅への訪問はありません。

本来ですと家庭訪問にて保護者の皆様と担任が情報交換や共通理解を図るところですが、感染症拡大防止のため昨年に続き今年も自宅確認のみとなります。ご理解ください。